

## 第2回景観づくり賞



### 今井邸【景観づくり賞】

- ・平屋建ての建物とプロの手を借りずに造られた門・塀が一体となり、ゆったりした空間を演出している。
- ・生垣助成金や、シルバー人材センターなどを利用して、ローコストの維持管理を心がけている。
- ・庭の材料は、息子さんの陶芸や瓦の古材なども利用し、経費削減も工夫している。



### 山口邸【景観づくり賞】

- ・この竹垣も参考にし、塀を施工した例もあり、竹垣の美しさを紹介する良い事例である。
- ・見た目の美しさだけではなく、庭には調整池の機能を持たせた空池を配置したり、持ち山の丈夫な木材を使用するなど随所に実用的な工夫がある。



### 安斎邸【景観づくり賞】

- ・建物の存在感を少なくし、通りへの圧迫感を与えない工夫がある。
- ・植栽や塀にもこだわり、額縁になぞらえて外や内からの見え方に工夫がある。
- ・建物の色彩も落ち着いた色で、まちなみに溶け込んでいる。



### 立松邸【景観づくり賞】

- ・ブロック塀もちょっとした工夫で緑化できるすばらしい実例。
- ・前向きに普及を考えている。
- ・表面がざらついたもので吸水性があれば同様に緑化できる汎用性に期待ができる。

## 第2回景観づくり賞



### 洋服工房 Robin【景観づくり賞】

- ・建物を南側に寄せて空間を確保し、開放感を演出している。
- ・配色も落ち着いたもので、古材の枕木や、珪藻土でブロック塀を覆うなどして、天然素材を使用している。
- ・砂押川のプロムナードに連なる路であり、今後の試金石となる取り組み。



### 豊島屋 本店【景観づくり賞】

- ・代々受け継ぐ店構えのイメージを、現代の建物にうまく反映させている。
- ・看板やサインも控えめではあるが、存在感がある。
- ・白と黒のコントラストを利用して若宮大路にあう落ち着きを演出している。

